

2019年5月30日

**東急線各駅で、紛失防止タグ「MAMORIO」を活用した  
「お忘れ物自動通知サービス」を開始します**  
～東急線内のお忘れ物の早期受け渡しを目指します～

東京急行電鉄株式会社  
MAMORIO株式会社

東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)は、お忘れ物の早期発見・通達・受け渡しを目的に、7月1日(月)から、MAMORIO株式会社(以下、MAMORIO社)が提供する紛失防止タグ「MAMORIO」(以下、紛失防止タグ)、及びタブレット端末版「MAMORIO Spot」(以下、タブレット端末)を活用した、「お忘れ物自動通知サービス」(以下、本サービス)を、東急線各駅(※一部駅を除く)で開始します。本サービスの導入としては、関東の鉄道事業者として最大規模の設置数となります。

本サービスでは、紛失防止タグを付けた所持品を紛失した際、紛失物の位置情報を、MAMORIO社の専用アプリ上で確認することができます。具体的には、まず東急線各駅(※一部駅を除く)の駅務室にタブレット端末を設置します。そして、紛失物が駅務室に届けられると、取り付けられている紛失防止タグから発信されている電波をタブレット端末が検知し、紛失物の位置情報を持ち主に通知します。

両社は、MAMORIO社が、東急電鉄が実施している、スタートアップ企業と東急グループの事業共創を目的とした「東急アクセラレートプログラム」に応募していたことから、2016年11月から2017年4月まで、東急線渋谷駅にて本サービスを活用した実証実験を行いました。今般、本サービスが全国約700路線の鉄道・バス事業者へ導入されるなど、紛失防止タグの所有者が増加したことなどを踏まえ、東急電鉄は、東急線各駅での正式なサービス導入を決定しました。

東急電鉄は、中期3か年経営計画「Make the Sustainable Growth」において、鉄道事業の強靱化を目指しており、駅の快適性・利便性向上に取り組んでいます。今後も、AI(人工知能)やIoT技術なども活用した利便性の高いサービスを提供することで、安全、安心、快適な東急線を目指していきます。

MAMORIO社は、今後も、「なくすを、なくす。」をミッションとし、最先端のテクノロジーを活用することで、お客様が紛失で悲しむことのない未来を創る取り組みを目指して邁進して参ります。

本サービスの詳細は別紙のとおりです。



▲MAMORIOイメージ写真

以 上

## 【別紙】

### 紛失防止タグ「MAMORIO」を活用したお忘れ物通知サービスの詳細

#### 1. MAMORIOについて

MAMORIOは、Bluetooth Low Energyを活用したタグを付けるだけで、万が一の紛失時にはスマートフォンを使い、置き忘れ防止アラートと紛失場所の地図表示、ユーザーの相互検索によるクラウドトラッキングで無くしたものをを見つけることができる世界最小クラスの紛失防止IoTデバイスです。クラウドトラッキング機能(特許取得済)は、MAMORIOのアプリを入れているユーザー同士で協力して紛失物を探す機能です。クラウドトラッキング機能をオンにすると、他のユーザーが紛失したMAMORIOとすれ違った際にその場所を知らせ、紛失物を迅速に見つけることができます。

#### 2. サービス概要

お客さまが紛失防止タグ「MAMORIO」を、所持品に取り付けるとともに、専用アプリをスマートフォンにインストールし、登録することで利用できます。

お客さまがMAMORIOを取り付けた所持品を紛失した際、そのお忘れ物がタブレット端末が設置された駅に届けられ、タブレット端末によって電波が検知されると、「MAMORIO」の位置情報を受信し、位置情報を自動的にお客さまのスマートフォンへ通知します。

○運用開始日 2019年7月1日(月)

○サービス提供箇所(タブレット端末版「MAMORIO Spot」設置箇所)

東急線全線 88駅

※こどもの国線: 恩田、こどもの国を除く

※世田谷線: 西太子堂、若林、松陰神社前、世田谷、宮の坂、山下、松原を除く

○紛失防止タグ「MAMORIO」について(MAM-003シリーズの場合)

販売価格 2,480円(税別)

購入方法 全国の手家電量販店を始めとする小売店及びECストアなど

東急電鉄 × MAMORIO Spot

東急電鉄のお忘れ物にも対応

お忘れ物承り所

MAMORIOをつけたお忘れ物が MAMORIO Spot (お忘れ物承り所) に届くと、自動で通知をお送りします。

【参考】

【参考】「東急アクセラレートプログラム」について

2015年度から、スタートアップ企業との事業共創を図る「東急アクセラレートプログラム」を実施しています。本プログラムを通じて、渋谷を東急線沿線の生活利便性を高める新たな価値創出の場にするだけでなく、スタートアップ企業の持続的成長を実現するグローバルなイノベーション拠点にすることを目指しています。

「交通」「物流・倉庫」「不動産」「建設」「百貨店・スーパー・ショッピングセンター」「広告・プロモーション」「デジタルマーケティング」「カード・ポイント・ペイメント」「スマートホーム・スマートライフ」「ツーリズム」「ホテル・ホステル」「エンターテインメント」「スポーツ」「ヘルスケア」「教育・カルチャー」の15の事業領域を中心に、東急線沿線の生活利便性を高めるBtoC、BtoBtoCのサービスやプロダクトを募集。審査を通過した企業は、東急線沿線に集積する東急グループの広告媒体や施設、顧客基盤、営業網、株式会社東急総合研究所の各種調査データなどを利用したテストマーケティングを行えるほか、当社との業務提携なども検討します。

MAMORIO株式会社は、2015年11月の最終審査対象には残りませんでした。社会的な価値のあるサービスを展開するベンチャー企業として最終審査会のライトニングトークに登壇しました。

以 上